

ほっけもん

①6 がんぶい



薩摩郷句

兼題「明日」

明日見合化粧つたい着たいりハーサル
 (唱) 今度の賭けた 娘ん気迫 北村 虎王

明日なあ借金をはるでち行けば留守
 (唱) 解つちよつとい また騙されつ 土村 牛歩

靴下を準備つ明日を待つ子供
 (唱) 父さんサンタも 気張つた玩具 諸木 美舟

忠実な爺じや明日すい事つ紙に書つ
 (唱) 石橋す叩つ 渡つて九十歳 二見愚楽満

ダイエツト明日かい言てせつべ食つ
 (唱) 明日は明日で 食わじな居いめ 満石 江吟

大崎短歌会

彼岸来て一気に秋の深まりぬ吾が家の庭の尾
 花出揃う 長重 悦子

何となく仕事嫌いとなりし吾齡のせいかと自
 問自答する 坂元つる子

夕風の涼しき背戸に腰おろし夏の終りの雑草
 を抜く 内田ちどり

対岸の開聞岳をめながら子等との夕食会じ
 ザに海鮮パスタ 穂園 芳江

牛の値の放送つづく秋高し友の笑顔の目に浮
 かびくる 溝口 稔

大崎俳句会

偏りて仄かに咲けり返り花 桑原 正樹

月下美人今宵招かれスケッチす 溝口 稔

草刈や音もそぞろに風立ちぬ 春田 昌子

棟上げの宴たけなわの良夜かな 三浦 倫子

高原のすすきが原に波うねり 新小倉ハツ

岬馬高き丘より秋の声 内田ちどり

露満ちて千のきらめき茶園の面 中崎ハナエ

～人権について、考えてみましょう。～

人権啓発
シリーズ
⑨

■ 第62回人権週間 12月4日(土)～10日(金)

啓発活動重点目標

『みんなで築こう 人権の世紀～考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心～』

■ 世界人権デー 12月10日(金)

国際連合は、昭和23年第3回総会で世界人権宣言が採択されたのを記念し、昭和25年第5回総会において、世界人権宣言が採択された12月10日を人権デーと決めました。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年から、毎年12月10日の人権デーを最終日とする1週間を人権週間と決めました。